

参加
無料

4 / 21
(水)

WEBにて
開催

コロナ禍で従来の常識が通用しなくなった今、
リスクマネジメントで考えるべきことは何か？

グローバルリスクマネジメントセミナー

日本の昨年度（2020年4月～2021年3月）の倒産件数は歴史的な低水準となることがほぼ確実です。倒産件数の抑制傾向は、西欧諸国をはじめとした海外もほぼ同じと言って良い状況です。一方で、例えば中国では社債のデフォルトが相次ぐなど、債務の支払い振りに関しては予断を許さない状況が生まれています。事実、弊社のアライアンスパートナーであるDun & Bradstreet (D&B) 社の分析では、アジア主要国における支払い振り悪化の傾向を示しています。

“自社のデマンドチェーンやサプライチェーンに甚大な影響を及ぼす事象が次々と発生する中で、企業破綻の抑制と債務に対する支払振り悪化が共存している…”リスクとチャンスがモザイクのように混在する中、これまでの常識や経験則が通用しなくなりつつあるのが、リスクマネジメント担当者が直面する今の姿です。

今回のWebinarでは、TSRが考える「コロナ禍におけるグローバルリスクマネジメントのあるべき姿」について紹介します。また、弊社の協業パートナーである東京大学エコノミックコンサルティング株式会社（UTEcon）から、「学術的知見のリスクマネジメントへの活用事例」と題し、TSRやお客さま保有データとUTEconの学術的知見を組み合わせることで、ビジネス上の意思決定を支援する取り組みを、最新の事例を交えつつ紹介いたします。

本Webinarが御社の今後のグローバルリスクマネジメントのあり方を考える上で一助になれば幸いです。

● 講演内容

13:30 ~ 14:15 コロナ禍におけるグローバルリスクマネジメントのあるべき姿

(株) 東京商工リサーチ 営業本部 部長 渡部 博史

14:15 ~ 14:30 学術的知見のリスクマネジメントへの活用事例

東京大学エコノミックコンサルティング株式会社
シニアアカウントマネージャー 佐藤 三史郎

● 開催概要

[日時] 2021年4月21日(水) 13:30 ~ 14:30

[開催] Microsoft Teamsを使ったウェビナーとなります

[対象] 与信管理、調達・購買、営業・マーケティング、経営企画部門 * 個人、同業の方はご遠慮願います

[費用] 無料

● お申し込み方法

※お申し込み締め切り：4月20日(火) 正午

1. 以下のURLまたは二次元バーコードにアクセスし、セミナー申込ページにお進みください。

※本セミナー専用のURLにリダイレクトします

https://contact.tsr-net.co.jp/SeminarRegist_1402_20210421



2. 必要事項をご入力の上、「送信」ボタンをクリックしてください。

3. オンラインセミナー開催前日の4月20日(火)の15時ごろにセミナー参加用のURLをご登録メールアドレス宛にお送りいたしますので、当日の開催時刻になりましたら、そのURLからお入りください。

TSR
TOKYO SHOKO RESEARCH

お問合せ： 株式会社東京商工リサーチ マーケティング部
〒100-6809 千代田区大手町1-3-1 JAビル
TEL: 03-6910-3195 eMAIL: marketing@tsr-net.co.jp